

Soroptimist

INTERNATIONAL OF YAMANASHI

クラブ会報 | No.33 【2008年7月～2009年6月】



桃源郷

国際ソロプチミスト山梨

感謝をこめて

友情に感謝



会長
飯島 朱美

会長職と社長業が両立できるか心配しましたが、一年無事に終わる事ができました。これも至らない私をサポートして下さいた理事会メンバーや、諸先輩始め全会員の皆様のお蔭と心より感謝致しております。

ソロプチミスト誓約にありますように、奉仕をする事、友情を築く事、家庭や職業を大切にすることをモットーに、一年間活動して参りました。

今年度のリジョンの指針にそって長年継続している森の事業の中、県立金川の森へ香りの木を植樹しました。山梨は自然と共生している地域です。豊かな緑と酸素のたっぷり入った空気、そしてミネラルの豊富な水、それらを次世代に残す為、微力ながらソロプチミスト活動がお役に立てたらと思っております。又、バザーやチャリティーディナーの収益金は社会奉仕に活用させていただき、又クラブ賞として、四名の方を表彰させていただきました。受賞した皆様はそれぞれ立派な活動をなさっていて大変学ぶ所がありました。

ユースファラムの予選会も、今の高校生への環境問題への意識の高さに感心しました。今期最後に奉仕資金をミレーで有名な県立美術館のバス停にベンチを、そして児童施設、およびポーターズ協会にご寄付をさせていただきました。

今年度のリジョンのテーマは、ベストフォーウィメンです。これからも全会員が、友情を深め、奉仕活動を進めていきたいと存じます。ご協力いただきました皆様は心から御礼申し上げます。

ドメスティック・ヴァイオレンス終結にむけてのクラブキャンペーン

人権／女性の地位委員会

クラブ活動は連盟の指針に従い、カード・趣意書を各所に訪問配布して11年定期的に補充、感想をいただき参考にしていますが、今年度は県からの協力依頼をうけ、委員会活動と合意する点が多く地域へのPRの良い機会と参加。内容は西澤哲氏(山梨県立大学)の「あなたと子どもたちの笑顔のために」と題した講演会。DVの被害者は配偶者だけでなく、子どもの虐待とも深く関連があり、それぞれの立場で連携して母・子と共に支援することが必要と話された。企画展示はパープルリボンでやまなしをつなごう『暴力はダメ!』広げる・つなげる・結び合うパープルリボンプロジェクトに参加。各団体で作成し会場壁面にパープルリボンで埋め尽くして作られた富士山は素晴らしいものでした。県木の蔭の大木を飾り、参加者にリボンが渡され願い事を思いながら結ぶコーナーは大人気でした。クラブ会員の協力で沢山のリボンが提供でき、感謝されるとともにクラブの評価もいただき、県市の行事に参加することで地域の実情も把握出来大きな成果があった事と痛感しました。力を合わせての働きに感激致し、なお一層のご理解をと思いました。



写真で見る活動



ファウンダーガバナーデイ(2008年10月20日)

国際ソブピニストアメリカ日ヨ東リジョン
～2010年期 第1回C地区研修会



C地区研修会(2008年10月6日)



メダカの学校 クリスマス会慰問
(2008年12月23日)



東リジョン大会にて
アリス・ウエズ連盟会長より
賞状授与(2009年4月19日)



クラブ賞
環境貢献賞、社会ボランティア賞
青少年育成賞(2009年5月18日)



山梨チャリティーラン(2009年5月30日)



親睦会 宮内庁三の丸尚蔵館(2009年6月13日)



Sクラブ入会式(2009年6月22日)



県立美術館バス停ベンチ贈呈式(2009年6月30日)

Karpavicius
Member of Yamaha

Three Tastes Concert

Charity Dinner
November 7, 2008

11/7
THE GREAT HALLS
GRIFFIN HOTEL

演奏者: 三浦 浩一
指揮者: 三浦 浩一

三浦 浩一
1954年11月17日生まれ、東京都出身。1973年、東京音楽大学音楽学部作曲科卒業。1975年、同大学音楽学部指揮科卒業。1977年、同大学音楽学部指揮科卒業。1979年、同大学音楽学部指揮科卒業。1981年、同大学音楽学部指揮科卒業。1983年、同大学音楽学部指揮科卒業。1985年、同大学音楽学部指揮科卒業。1987年、同大学音楽学部指揮科卒業。1989年、同大学音楽学部指揮科卒業。1991年、同大学音楽学部指揮科卒業。1993年、同大学音楽学部指揮科卒業。1995年、同大学音楽学部指揮科卒業。1997年、同大学音楽学部指揮科卒業。1999年、同大学音楽学部指揮科卒業。2001年、同大学音楽学部指揮科卒業。2003年、同大学音楽学部指揮科卒業。2005年、同大学音楽学部指揮科卒業。2007年、同大学音楽学部指揮科卒業。2009年、同大学音楽学部指揮科卒業。2011年、同大学音楽学部指揮科卒業。2013年、同大学音楽学部指揮科卒業。2015年、同大学音楽学部指揮科卒業。2017年、同大学音楽学部指揮科卒業。2019年、同大学音楽学部指揮科卒業。2021年、同大学音楽学部指揮科卒業。2023年、同大学音楽学部指揮科卒業。

三浦 浩一
1954年11月17日生まれ、東京都出身。1973年、東京音楽大学音楽学部作曲科卒業。1975年、同大学音楽学部指揮科卒業。1977年、同大学音楽学部指揮科卒業。1979年、同大学音楽学部指揮科卒業。1981年、同大学音楽学部指揮科卒業。1983年、同大学音楽学部指揮科卒業。1985年、同大学音楽学部指揮科卒業。1987年、同大学音楽学部指揮科卒業。1989年、同大学音楽学部指揮科卒業。1991年、同大学音楽学部指揮科卒業。1993年、同大学音楽学部指揮科卒業。1995年、同大学音楽学部指揮科卒業。1997年、同大学音楽学部指揮科卒業。1999年、同大学音楽学部指揮科卒業。2001年、同大学音楽学部指揮科卒業。2003年、同大学音楽学部指揮科卒業。2005年、同大学音楽学部指揮科卒業。2007年、同大学音楽学部指揮科卒業。2009年、同大学音楽学部指揮科卒業。2011年、同大学音楽学部指揮科卒業。2013年、同大学音楽学部指揮科卒業。2015年、同大学音楽学部指揮科卒業。2017年、同大学音楽学部指揮科卒業。2019年、同大学音楽学部指揮科卒業。2021年、同大学音楽学部指揮科卒業。2023年、同大学音楽学部指揮科卒業。

チャリティーディナーThree Tastes Concert
(2008年11月7日・富士屋ホテル)

手塚義人さんの発病から心臓移植手術成功までの経過についてお話を伺いました。

39歳の時「特発性拡張型心筋症」を発病、何回もの入院、手術を繰り返し、結局は移植の他には助かる方法がないところまで悪化してしまいました。日本での移植は難しいため、手塚さんの勤め先の社長さんが会長となり、「救う会」が設立されました。SI山梨でも募金をし、会員個人も会社でも協力、半年で9千万円の目標達成、すぐにUCLA病院で移植を受け無事成功、元気で帰郷出来ました。

家族と一緒に普通の生活が出来る幸せ、心臓を提供してくれた人、募金に協力してくれた人の為に命を大切に精一杯生きていきたいと力強く言っていました。

2009年5月からは海外での移植は全面禁止になり、脳死は「人の死」として改正臓器移植法が成立しました。日本でもドナーカードのさらなる普及が必要だと思います。

国際ソプロチミストの皆様にはたくさんのご支援とご協力を賜りまして本当にありがとうございました。

早いもので移植手術から2年。お蔭様で大きな問題もなく無事過ごすことが出来ました。

毎朝目覚めると自分の右手で左胸に触って「今日も元気に動いてる！」と鼓動を感じるのが日課になり、時には「ありがとう」と感謝の言葉をかけます。

これからもこの深い善意の「いのちの贈りもの」を大切にしていきたいと思っています。そして私を支えてくださった多くの皆様の温かい気持ちによって今この時を生きていられることの喜びを忘れず、そして感謝しながら一生懸命に生きていきたいと思っています。

「本当にありがとうございました。」

手塚 義人



HAND IN HAND

環境保健委員会



山百合等）を植えました。

森林文化を伝え、人と自然をはぐくむ目的をもち、木々が成長した折には子供たちが隣接する広場で、木の説明を受けたり、用途を学び、ようじや箸を作ったり遊ぶ様子が目に浮かびます。又、武田の社にもソプロチミスト山梨の森があります。

遊歩道も出来、山々ともとてもきれいで、訪れてくださる皆様の散歩道として、健やかな時を楽しんで下されば良いと思います。

リジョンからの指針「HAND IN HAND」に基き、植樹を行いました。金川の森公園と話し合いの結果、36ヘクタールの中に六つの森がありその内の一つで、桜の森の中に香りのする木を植え、子供達と木のふれ合い計画があると聞き、山梨クラブでも協力して5年間の継続事業とすることになりました。

現地視察をし、多目的広場に近い所をSI山梨クラブの植樹場所としました。9月22日、連日の雨も上がり気持ちの良い天気の中、多くの会員の協力を得て、香りの木（里もじ、山椒、アブラチャン、ダンコウバイ、



2009年4月13日、新入会員許山典子さんを迎え、厳肅な中にも温かさの感じられる入会式をとり行いました。その後の新入会員の歓迎演奏会として、33年前にスポンサーしたSクラブ甲府湯田高校音楽科の生徒4名のヴァイオリン・フルート・ピアノのトリオ演奏、湯田高校の音楽科卒業後東京芸術大に進学し数々の賞を受賞された大澤さんの独唱とお祝いの席に花を添えていただきました。30分という短い時間でしたが、清しい音色、歌声にひととき心が癒され、心あたたまる時間を会員一同共有することができました。新しい企画で不安な思いでしたが、会員の方から賛同を得られ、これからも高校にお願いし入会式の恒例事業にしていきたいと思っております。



ユースフォーラム予選会

教育委員会

東リジョンユースフォーラム・山梨予選会（山梨5クラブ合同）が、山梨学院高校で開催されました。発表に先立ち小林足綱先生の講演があり「青色青光・白色白光」一人々の個性を光らせてくださいと生徒達にエールを贈られました。19名の出場者は英語で自己紹介した後「私たちが守ります『緑の地球』」をテーマに3分間で意見発表。森林伐採や地球温暖化の問題などの質問にも個々の考えをしっかりと主張しました。「起こってしまった環境問題」から「守っていく環境問題」へと変えて行く為には今、地球を守る原点に立ち、生きていくために「命の連鎖」から見つめなおし実践できることから始めましょうと、活発なディスカッションで閉会しました。次世代を担う高校生の頼もしさを感じたユースフォーラムでした。



新入会員



許山 典子

この度は、国際ソロチミスト山梨に入会させて頂きまして、誠に有難うございました。先輩方の長年にわたる奉仕活動は素より、皆様方の聡明にして穏やかで、凛として輝いているお姿に深く感銘いたしました。同じ目的を持つ方々との、この出会いを大切にしながら、微力ではありますが会の活動を通して自分なりに成長できたら良いと考えております。「女性にとって最良のもの」とは何か、自分に置き換えて、また、客観的に見つめながら、考え、行動してゆきたいと思っております。どうぞ、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

- ・赤い羽根共同募金 (H20年度)
- ・NHK助け合い寄付 (ディナー基金)
- ・NHK海外助け合い寄付 (ディナー基金)
- ・山日新聞厚生文化事業団寄付 (ディナー基金)
- ・テレビ山梨厚生文化事業団寄付 (ディナー基金)
- ・財団法人 日本フォスタープラン協会
- ・山梨ボランティア協会寄付 (ディナー基金)
- ・ガールスカウト賛助会費
- ・山梨ボランティアセンター寄付 (バザー基金)
- ・山梨チャリティーラン
- ・タイ国、ノンカイ県ハイスクール生徒奨学金 (2名分)
- ・山梨県緑化推進機構緑緑の募金 (H20年度)
- ・山梨県女性団体協議会会費 (H20年度)
- ・山梨県国際交流協会会費 (H20年度)
- ・山梨県障害者福祉協会会費 (H20年度)
- ・湯田高校Sクラブ活動費
- ・日本財団維持費 (H21年度)
- ・国際会長アビール
- ・プロジェクトシエラ
- ・ファウンダーベニー
- ・運送災害救済基金
- ・SIAの寄付
- ・日本東リジョンチャリティー
- ・日本東リジョン災害救済金
- ・難民救済 (UNHCR)
- ・クラブ賞 向山 邦史様
渡辺登美子様
一木 麗子様
若林 未来様
- ・岩手・宮城内陸地震救済金
- ・HAND IN HAND 金川の森 植樹用楠木援助
- ・めだかの学校援助
- ・ポーターズ協会援助
- ・美鈴館バス停ベンチ2脚寄贈

役員名簿

日本東リジョンC地区理事 風間 雅子 人権/女性の地位委員 寺田 岸子

会長	飯島 朱美	理事	野口美代子
副会長	田辺 文子	理事	秋山 桂子
(R) セクレタリー	岸本 敏江	デレゲート	三井 仁代
(C) セクレタリー	三科 典子	デレゲート	上原 桂子
トレジャーラー	矢崎 京子		
(A) トレジャーラー	菅沼 英子		

《プログラム委員会》

委員会名	委員長名	委員					
人権/女性の地位	入倉美奈子	福田 禮子	秋山 桂子	三井 仁代	雨宮 節子	寺田 岸子	
教育	小澤 房子	上原 桂子	風間 雅子	小宮山美知子	丸茂千賀子		
環境保健	井上 昌子	矢崎 京子	坂本美知子	網倉千恵子	谷沢佐知子	木内ふじ子	
国際親善と理解	雨宮 和子	三科 典子	田辺 文子	中丸 輝江	岸本 敏江	中込まさえ	
スポンサーシップ	富山美由紀	天野 せき	成澤 洋子	砂田 治子	志村千枝子		
SIA奉仕資金	高村美智子	中村けさ代	野口美代子	菅沼 英子	宮城 文子		
ソープチミスT日本財団	松垣 節子	中村けさ代	野口美代子	菅沼 英子	宮城 文子		

《テクニカル委員会》

委員会名	委員長名	委員					
財務	木内ふじ子	井上 昌子	三科 典子	網倉千恵子	矢崎 京子	高村美智子	
規約決議	三井 仁代	福田 禮子	雨宮 節子	風間 雅子	野口美代子	小澤 房子	
SOLTメンバーシップ	坂本美知子	中村けさ代	天野 せき	砂田 治子	丸茂千賀子	富山美由紀	
広報	上原 桂子	秋山 桂子	雨宮 和子	寺田 岸子	岸本 敏江	菅沼 英子	
歳入	小宮山美知子	入倉美奈子	中丸 輝江	田辺 文子	松垣 節子	谷沢佐知子	
出席	志村千枝子	成澤 洋子	中込まさえ	宮城 文子			

●2009年6月 編集/広報委員会

SOROPTIMIST
Best for women

国際ソロプチミスト山梨事務局

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

甲府市中央3丁目11-5
上原桂子方
TEL 055-233-1190
FAX 055-233-1108